



# 大学院生のための 教育実践講座 2013

PFF Workshop for Graduate Students  
～ 大学でどう教えるか～

開講  
場  
参加

日：平成25年 **8月5日** (月)

所：京都大学百周年時計台記念館 2階

費：2,000円(昼食代を含む)

※当日、受付で徴収します。

なお、キャンセルする場合は、7月31日までにお知らせください。

それ以降は、参加費を徴収させていただきます。

参加人数：60名程度 (Basic: 40名程度、Advanced: 20名程度)

※申込が多い場合は、先着順になります。

申込締切：平成25年 **7月12日** (金)

※なお、参加者には追って事前アンケートを送付します。

申込方法：参加申込書をダウンロードし、

E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

※京都大学HPのトップページ右横にリンクバナーがございます。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja>

申込・問い合わせ先：京都大学学務部教務企画課教育企画掛

E-mail: [ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

T E L: 075-753-2528 (内線2528)

F A X: 075-753-2485 (内線2485)

この講座は、将来、大学教育に携わりたいことを希望している本学の大学院生 (PD、研修員などを含む) のために、ファカルティ (大学教員) へと自己形成していくきっかけとなる場を提供するものです。

今年で第9回となりますが、「大学教育を考える視点が広がった」「院生同士のネットワークができた」と毎回好評を得ています。Basic (初参加者向け) と Advanced (本講座参加経験者・大学授業経験者向け) の2コースを設けました。

なお、どちらの講座もプログラムの全てに参加した院生には、総長の修了証が授与され、就職に向けての1ステップになります。

(プログラムの詳細は裏面をご覧ください。)

主催: 京都大学FD研究検討委員会  
共催: 高等教育研究開発推進センター

# 大学院生のための教育実践講座2013

～大学でどう教えるか～

## プログラム

### BASIC

- 9:45～ 受付
- 10:00～ 開会式
  - 挨拶  
FD研究検討委員会委員長 宮川 恒
  - 趣旨とプログラムの説明  
高等教育研究開発推進センター准教授 酒井 博之
- 10:20～ セッション1
  - グループ討論1  
(自己紹介)「大学の授業をどう思うか」
- 11:20～ セッション2
  - ミニ講義1  
「大学授業の現在と未来」  
高等教育研究開発推進センター教授 飯吉 透
- 11:45～ セッション3
  - ランチと自由討論
- 13:00～ セッション4
  - グループ討論2  
「大学の授業で教師に求められるもの」
- 14:00～ セッション5
  - ボディワーク  
「他者とのつながり・自分とのつながり」  
京都文教大学教授 濱野 清志
- 15:20～ 休憩
- 15:30～ セッション6
  - ミニ講義2  
「大学授業の現場から見たプレFD」  
大阪体育大学講師 吉沢 一也
- 15:55～ グループ討論整理
- 16:30～ セッション7
  - 全体討論  
「大学で教えるために」
- 17:30～ セッション8
  - ミニ講義3  
「大学で教えるということ」  
高等教育研究開発推進センター教授 大塚 雄作
- 17:55～ 閉会式
  - 挨拶・修了証授与  
京都大学理事 淡路 敏之
- 閉会式終了後～18:30 情報交換会

### ADVANCED

- 9:45～ 受付
- 10:00～ 開会式
  - 挨拶  
FD研究検討委員会委員長 宮川 恒
  - 趣旨とプログラムの説明  
高等教育研究開発推進センター准教授 酒井 博之
- 10:20～ セッション1
  - 全体討論1  
(自己紹介)「教える側からみた大学授業」
- 11:45～ セッション2
  - ランチと自由討論
- 13:00～ セッション3
  - 模擬公開授業・検討会
- 14:00～ セッション5
  - 休憩(10分)
- 15:20～ セッション4
  - グループ・全体討論
- 17:55～ 閉会式
  - 挨拶・修了証授与  
京都大学理事 淡路 敏之
- 閉会式終了後～18:30 情報交換会

#### 留意事項

- 1.Basic講座では、ボディワークを行いますので、動きやすい服装・靴で参加してください。
- 2.昼食、情報交換会等の飲食代は参加費から準備します。
- 3.過去の講座の雰囲気は右記のURLをご参照ください。

<http://www.fd.kyoto-u.ac.jp/activity/>